



VIA H 050532 - 1/3



# JAPAN VEHICLE INSPECTION ASSOCIATION

平成20年10月 3日

## 自動車排出ガス試験結果証明書

全国二輪車用品連合会  
(ホンダワールド 株式会社)

展受

財団法人 日本車両

大



自動車車名・型式 \_\_\_\_\_ ホンダ ・ EBL-NC42

自動車車台番号 (又はシリアル番号) \_\_\_\_\_ NC42 1000806

標記自動車について実施した自動車排出ガス試験の結果は別添のとおりです。

## ガソリン二輪車モード(コールド)排出ガス試験結果成績表



試験年月日 H20. 10. 2 天候 晴

試験機関 (財)日本車両検査協会 大阪検査所 ①

## ◎自動車諸元

試験車両の種類 小型二輪自動車  
 車名 ホンダ 型式 EBL-NC42  
 車台番号 NC42-1000806 用途 乗用  
 走行キロ数 818 km  
 車両重量 190 kg  
 試験自動車重量 245 kg  
 等価慣性重量(設定値) 230 kg

原動機型式 NC42E 最高出力 39/10500 kW/min<sup>-1</sup>  
 サイクル 4 気筒 4 総排気量 0.399 L  
 変速機 足動 前進 6 段  
 減速比 2.93  
 使用燃料 無鉛ガソリン  
 駆動車輪タイヤ空気圧(標準) 290 kPa  
 駆動車輪タイヤ空気圧(実測) 290 kPa

## ◎試験装置

シャシダイナモメータ(DC/DY) (株)バンザイ BCD-530EI  
 送風機 (株)バンザイ CF-75×55  
 排出ガス分析計 アイドリング測定用 堀場製作所 MEXA-9300 二輪車モード測定用 堀場製作所 MEXA-9300  
 CVS装置(CFV) 堀場製作所 CVS-7100 (採取量 6.1 m<sup>3</sup>/min)

## ◎二輪車保管記録

保管時間 16 時間 (入室 11 時 30 分 ~ 退出 2 日 9 時 30 分)  
 保管室内温度 入室時 22 °C ~ 退出時 23 °C  
 二輪車モード測定前(退出後)温度 冷却水温度 23 °C 潤滑油温度 23 °C

## ◎試験成績

## ○二輪車モード測定

運転開始時刻 9 時 40 分 運転終了時刻 10 時 00 分 希釈率(DI) 28.203  
 試験室内乾球温度 運転開始前 24.2 °C ~ 終了後 23.0 °C モード走行距離 5.895 km  
 " 湿球温度 運転開始前 18.2 °C ~ 終了後 17.6 °C 湿度補正係数(KH) 0.994  
 " 相対湿度 57 % 希釈排出ガス量(V<sub>mix</sub>) 20989 L/km  
 " 大気圧 101.7 kPa 排気管開口部静圧差 --- kPa(50km/h)  
 シヤシダイナモメータ設定負荷 1.07 kW 50km/h時

成分	希釈排出ガス濃度 A	環境濃度 B	正味濃度 A-[B×(1-1/DF)]	排出重量
CO (NDIR)	78.45 ppm	1.30 ppm	77.20 ppm	1.89 g/km
HC (IID)	25.54 ppmC	2.08 ppmC	23.53 ppmC	0.284 g/km
NO <sub>x</sub> (CID)	2.96 ppm	0.04 ppm	2.92 ppm	0.116 g/km
CO <sub>2</sub> (NDIR)	0.465 %	0.045 %	0.422 %	161.9 g/km

## ○アイドリング測定

スパークプラグ座温度 --- °C 冷却水温度 98 °C 潤滑油温度 93 °C

原動機回転速度	吸気マニホールド 内圧力	測定濃度値(NDIR)			測定濃度補正值		変速 ギヤ位置
		CO	HC	CO <sub>2</sub>	CO	HC	
1400 rpm	----- kPa	0.1 %	45 ppm	11.7 %	0.1 %	56 ppm	N

## ◎排出ガス対策装置

一酸化炭素等 発散防止装置	種類 (個数)	酸化触媒 ( 1 )	酸化触媒 ( 2 )	EGR ( )	エアポンプ ( )	リードバルブ ( 2 )	O <sub>2</sub> センサー ( )
	製作者名	サクラ工業(株)	サクラ工業(株)	---	---	---	メーカー純正

◎備考 排出ガス対策装置は、サクラ工業(株)製"JMCA0580007"×1、"JMCA0580008"×2を装着し試験を行った。  
 (依頼者の申請による)

## 試験車両の写真

車名・型式

ホンダ・EBL-NC42



- ① : センサー類
- ② : 触媒
- ③ : DPF
- ④ : EGR
- ⑤ : 二次空気
- ⑥ : その他

◎備考

(注) 本書(正本)の写しを作成する場合であって、当該写しが正本と相違ないことを証明する必要があるときには、写しにおける本欄に本書(正本)を所用している者が記名及び押印するとともに車台番号を記載して下さい。

この写しは、正本と相違ないことを証明する。

氏名又は名称

印

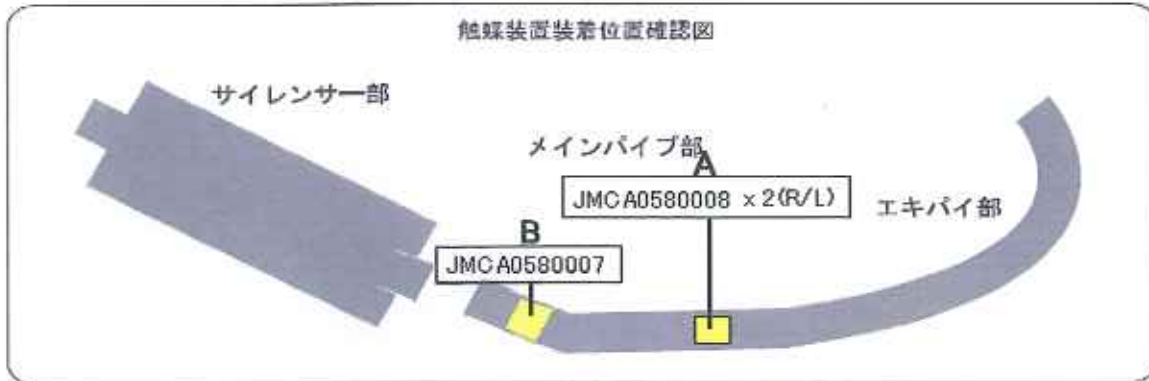
車台番号

(※)

(※不明な場合には、必要とする自動車が決まった時点で記載する。)

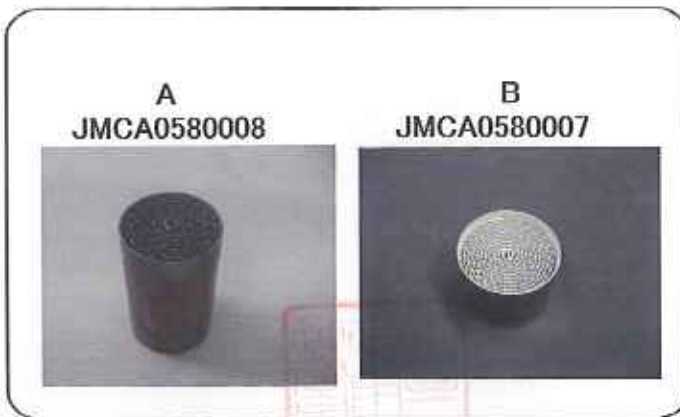
排出ガス対策装置装着状態確認書

自動車車名・型式	HONDA・EBL-NC42
排ガス試験成績書番号	H050532
触媒装置メーカー名	サクラ工業株式会社
触媒装置名称	JMCA 0580008x2 0580007x1
マフラーJMCA認定番号	



触媒装置単体写真

目視による排ガス対策装置の確認方法



触媒の寸法 A外径: φ45  
A長さ: 60  
サイレンサー取り外しで目視にて確認可能  
B外径: φ56  
B長さ: 40  
サイレンサー排気口より目視にて確認可能

車両装着時写真



全国二輪車用品連合会  
〒170-0005  
東京都豊島区南大塚1-38-2  
TEL03-3947-5532